

渡島の暮らし

環境保全

平成29年度の渡島地域のごみ処理の状況は、総排出量が約15万5千トです。平成28年度と比較して、約2.1%減少しています。

1人1日当たりの排出量は、全国の920g、全道の961gに対し、管内は1,057gであり、また、リサイクル率は全国の20.2%、全道の24.3%に対して管内は19.4%となっています。

循環型社会推進のため、ごみの減量化、及びリサイクルの推進が求められます。また、平成29年度末現在の汚水処理人口普及率は85.9%と、全道平均の95.4%を下回っています。

●管内のごみ排出量原単位およびリサイクル率

平成30年3月31日現在(単位：g/人・日、%)

区分	1人1日当たり排出量 (g/人・日)	リサイクル率 (%)
管内	1,057	19.4
全道	961	24.3
全国	920	20.2

自然環境

渡島地域は、複雑で変化に富んだ海岸、駒ヶ岳・恵山などの火山、ブナなどの広葉樹林に代表される特徴的な植生分布、数多くの渡り鳥の中継地など多様で豊かな自然環境に恵まれています。

こうした豊かな自然環境を守るため、特にすぐれた地域は自然公園や自然環境保全地域などに指定されており、適切な保全と利用促進などの様々な取組みが行われています。



恵山(函館市)



大沼と駒ヶ岳(七飯町)

●自然公園などの指定場所

自然公園	大沼国定公園(七飯町、鹿部町、森町) 恵山道立自然公園(函館市、七飯町、鹿部町) 松前矢越道立自然公園(松前町、福島町、知内町) 檜山道立自然公園(八雲町)
自然環境保全地域	大千軒岳地域(松前町) 静狩・礼文華地域(長万部町)

生活

●交通死亡事故発生状況

平成30年の管内の交通事故発生状況は、発生件数及び負傷者数は前年を下回りましたが、死者数は2名増加し11名となりました。

また、全道の発生状況についても、発生件数、負傷者数及び死者数は前年を下回り、死者数は7名減の141名で、事故統計の記録が残っている昭和22年以降、最も少ない死者数となりました。

なお、都道府県別の死者数では、北海道は、愛知県、千葉県、埼玉県、神奈川県、兵庫県、大阪府、東京都に次ぐ、第8位でした。



秋の全国交通安全運動旗の波作戦H30.9.21

項目	発生件数(件)		負傷者数(人)		死者数(人)	
	管内	全道	管内	全道	管内	全道
平成28年	888	11,329	1,093	13,489	12	158
平成29年	811	10,815	1,007	12,673	9	148
平成30年	779	9,931	901	11,494	11	141

●市町村別汚水処理人口普及率

平成30年3月31日現在(単位：人、%)

市町村名	行政区域 内人口	汚水処理 人口	普及率
函館市	260,174	238,633	91.7%
北斗市	46,608	43,269	92.8%
松前町	7,394	1,489	20.1%
福島町	4,186	954	22.8%
知内町	4,390	3,967	90.4%
木古内町	4,232	2,438	57.6%
七飯町	28,456	23,267	81.8%
鹿部町	3,987	828	20.8%
森町	15,776	8,620	54.6%
八雲町	16,774	13,652	81.4%
長万部町	5,320	4,284	80.5%
管内計	397,297	341,401	85.9%
全道	5,310,608	5,065,363	95.4%

●新しい飼い主探しネットワーク事業の状況

新しい飼い主探しネットワーク事業により、管内の道立保健所(渡島・八雲保健所)に引き取られた犬猫の情報と、事前に把握した譲受け(飼育)希望者の希望内容とを照合して、譲渡のコーディネーターを行っています。

平成29年度は、104頭の犬猫がこの事業により譲受希望者に譲渡されました。



H30.3.31現在(単位：人、頭)

項目	事業による 譲受者	譲渡頭数
犬	17	17
猫	64	87